



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所  
コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,287	△12.5	108	204.4	106	143.0	134	272.0
28年3月期第3四半期	3,756	4.5	35	△14.0	43	△1.2	36	32.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	2.82	—
28年3月期第3四半期	0.76	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	6,681	3,860	57.8
28年3月期	6,471	3,748	57.9

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 3,860百万円 28年3月期 3,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,750	△7.4	104	28.3	93	38.8	201	△12.4	4.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	48,849,935 株	28年3月期	48,849,935 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,047,708 株	28年3月期	1,047,708 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	47,802,227 株	28年3月期3Q	47,802,227 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策や金融政策などを背景に、企業収益や雇用・所得環境は緩やかな改善傾向が見られました。しかしながら、英国のEU離脱問題や米国の新政権への移行などにより世界経済への影響が懸念され、為替、株価が乱高下するなど、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当第3四半期累計期間の売上高は、LPガス容器用弁については販売価格の見直しにより販売単価は改善したものの、LPガス容器の耐圧検査需要が伸び悩んだこと、および競合他社との競争が激しくなったことにより前年対比で減少しました。また、LPガス鉄鋼製装置用弁は、造船市場の予想以上の冷え込みにより海上用輸送用弁が減少したことにより前年対比で減少しました。

以上により、売上高は3,287百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

損益面につきましては、主要原材料の黄銅材の価格が安定したこと、および原価低減施策(工場の稼働率安定向上を目指し当期より平準化生産を実施し、また、部品の内製化等を行いました。)が奏功し利益改善につながりました。この結果、売上高総利益率は前期14.5%から当期19.4%と4.9ポイント改善し、営業利益は108百万円(前年同期比204.4%増)、経常利益は106百万円(前年同期比143.0%増)となり、また、特別利益に破産更生債権等(全額引当済)に計上していたMSエイジア株式会社および連帯保証人に対する債権回収として貸倒引当金戻入額71百万円および役員退職慰労引当金戻入額17百万円を計上し、そして、特別損失に事業整理損23百万円を計上したことにより、四半期純利益は134百万円(前年同期比272.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債及び純資産の状況

##### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、109百万円増加して3,060百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加302百万円による一方で、現金及び預金の減少63百万円および受取手形及び売掛金の減少108百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、100百万円増加して3,621百万円となりました。これは主に、建設仮勘定の増加83百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、210百万円増加して6,681百万円となりました。

##### (負債)

流動負債は前事業年度末に比べて、190百万円増加して1,562百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加249百万円による一方で、支払手形及び買掛金の減少58百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、92百万円減少して1,258百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少45百万円、退職給付引当金の減少19百万円および役員退職慰労引当金の減少18百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、98百万円増加して2,821百万円となりました。

##### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、112百万円増加して3,860百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加86百万円およびその他有価証券評価差額金の増加25百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の57.9%から57.8%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間において営業利益および経常利益の金額が、通期業績予想の金額をそれぞれ上回っております。主要原材料の黄銅材の価格が平成28年11月より高騰しており、製品価格への影響が第4四半期より見込まれます。現段階で各利益に与える影響を予測することが困難であるため、営業利益および経常利益の金額を据え置くこととします。各利益が大きく変動する見込みが生じた時点で適時開示いたします。

なお、当第3四半期に計上した特別利益および第4四半期において計上が見込まれる特別利益を勘案し、平成29年1月16日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、当期純利益の予想を引き上げております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	579,939	515,959
受取手形及び売掛金	1,161,202	1,052,544
商品及び製品	767,389	1,070,041
仕掛品	63,451	56,626
原材料及び貯蔵品	333,192	331,581
その他	47,136	35,008
貸倒引当金	△1,631	△1,631
流動資産合計	2,950,680	3,060,130
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	120,573	119,352
構築物(純額)	32,383	43,072
機械及び装置(純額)	167,667	184,635
車両運搬具(純額)	483	690
工具、器具及び備品(純額)	6,238	9,514
土地	2,506,900	2,506,900
リース資産(純額)	1,488	644
建設仮勘定	4,957	88,254
有形固定資産合計	2,840,693	2,953,065
無形固定資産		
投資その他の資産	39,231	28,939
投資その他の資産		
投資有価証券	186,493	220,614
破産更生債権等	3,750,750	251,937
その他	450,743	415,416
貸倒引当金	△3,747,003	△248,190
投資その他の資産合計	640,983	639,777
固定資産合計	3,520,908	3,621,782
資産合計	6,471,588	6,681,912

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	640,515	582,432
短期借入金	160,000	409,951
1年内返済予定の長期借入金	224,570	214,020
1年内償還予定の社債	20,000	-
未払法人税等	2,687	3,899
賞与引当金	49,842	19,518
製品補償引当金	13,400	1,611
その他	260,929	331,323
流動負債合計	1,371,944	1,562,755
固定負債		
長期借入金	166,920	121,740
再評価に係る繰延税金負債	735,183	735,183
退職給付引当金	367,853	348,101
役員退職慰労引当金	62,988	44,628
その他	18,428	8,920
固定負債合計	1,351,373	1,258,573
負債合計	2,723,317	2,821,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
利益剰余金	229,370	316,176
自己株式	△157,214	△157,214
株主資本合計	2,065,252	2,152,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△309	25,195
土地再評価差額金	1,683,328	1,683,328
評価・換算差額等合計	1,683,018	1,708,524
純資産合計	3,748,271	3,860,583
負債純資産合計	6,471,588	6,681,912

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	3,756,548	3,287,293
売上原価	3,212,876	2,648,270
売上総利益	543,671	639,023
販売費及び一般管理費	507,871	530,029
営業利益	35,800	108,993
営業外収益		
受取利息	145	37
受取配当金	2,042	2,733
不動産賃貸料	6,422	6,211
スクラップ売却益	1,812	1,605
受取和解金	700	-
損害保険金収入	17,817	-
保険解約返戻金	2,057	3,919
その他	3,099	2,188
営業外収益合計	34,098	16,695
営業外費用		
支払利息	10,812	6,022
社債利息	304	76
手形売却損	11,185	8,626
訴訟関連費用	-	3,342
その他	3,966	1,597
営業外費用合計	26,269	19,664
経常利益	43,629	106,025
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	-	17,279
貸倒引当金戻入額	-	71,943
特別利益合計	-	89,222
特別損失		
固定資産除却損	0	0
事業整理損	-	23,226
特別損失合計	0	23,226
税引前四半期純利益	43,629	172,020
法人税、住民税及び事業税	7,448	6,591
法人税等調整額	-	30,820
法人税等合計	7,448	37,412
四半期純利益	36,180	134,608



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。